

## よくあるお問い合わせ

### Q1 この資格は国家資格ですか?

A 不動産キャリアパーソンは、公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会(全宅連)が、講座を修了された方に対して消費者への適切な情報提供に資する信頼の証として独自に認定する資格です。

### Q2 講座はどのような内容ですか?

A 不動産取引実務の基礎知識を取引の流れに沿って体系的に学習いただく内容です。受講者各自がテキストとインターネット講義動画で学習を行う通信教育講座となります。

### Q3 受講のメリットはありますか?

A 受講された方々は、講座を受講し、不動産取引実務に関する基礎知識の学習を通じて、日々の業務の再確認や実務上の参考にできる事などを大きなメリットとして捉えていただいています。

### Q4 すでに宅地建物取引士を持っていますが、受講する必要はありますか?

A 受講者の多くが既に宅地建物取引士を取得している方です。この講座は、物件調査や不動産広告、契約の基本などの宅地建物取引士試験では問われない不動産取引「実務」に重点を置いた内容ですので、自身の知識や実務の方法が正しいかどうかの確認や振り返りのために受講されているようです。

### Q5 社内の従業員研修として活用できる内容ですか?

A 不動産取引実務の基礎知識はもちろん、ビジネスマナーやコンプライアンス、基本的人権の尊重等、実務にあたる前の心構えも網羅されていますので、すでに従業員教育の一環として多くの企業にご利用いただいています。

### Q6 受講期間はどれくらいですか?

A 不動産キャリアパーソンの受講期間は修了試験の合格まで含め、お申し込み日から12か月です。(再試験含む。期間延長不可。)  
日頃の業務でお忙しい中受講期間内に効率よく学習し試験に合格するためには、教材到着後、先に修了試験の日程・会場を指定<sup>(注1)</sup>される事をお勧めします。

注1) お申し込みから6か月までを目安に受験されることをお勧めしています。

### Q7 申込書はどこで受付けていますか?

A このパンフレットの配布元の都道府県宅建協会へ受講料を添えてお申し込みください。

### Q8 申込書以外の申込方法がありますか?

A 全宅連ホームページからインターネット申込も可能です。決済は、クレジットカード、コンビニ払い(手数料無料)でお手続きいただけます。

### Q9 忙しくてテキストを全部読める自信がありません。

A テキスト学習を補足するために、テキストの内容を解説した講義動画をインターネットから視聴いただけます。さらにインターネットからご自身の学習の理解度を確認できるテストにもお取り組みいただけます。

### Q10 インターネットが苦手な講義動画を視聴することができません。

A 講義動画を収録したDVDの受講期間中の貸し出しを行っています。不動産キャリアパーソン講座事務局(電話：03-3988-6467)までお問い合わせください。(貸出・返却時の送料のみご負担いただけます)

### Q11 インターネットが苦手な修了試験の日時・会場の指定ができません。

A 不動産キャリアパーソン講座事務局(電話：03-3988-6467)にて承ります。

### Q12 パソコンの操作が不安ですが、修了試験は受験できますか?

A 各試験会場では、試験の開始前に試験係員によるパソコンの操作説明を行います。操作上不明な点は、係員が個別に対応しておりますのでご安心ください。

### Q13 試験に不合格になった場合はどうしたらいいですか?

A 受講期間内(Q6参照)の再受験が可能ですが、その都度再受験料(3,500円：税別)が発生します。

### Q14 資格に有効期限や更新はありますか?

A 不動産キャリアパーソン資格に有効期限や更新はありません。

不動産取引実務の基礎知識向上!

宅建協会用

# 不動産 キャリアパーソン

## 受講のご案内

不動産取引の「実務」を基礎から学べる!  
従業者教育のツールとしても最適!  
宅建アソシエイトや宅建士への  
ステップアップをめざすあなたにも!



佐藤まり江さん

### 不動産キャリアパーソンとは

- 不動産取引実務の基礎知識修得を目的とした通信教育資格講座です。
- 宅建業従業者、経営者、宅建取引士、消費者問わず、不動産取引に関わるすべての方に最適です。ご自身の知識や実務の再確認として、さらに会社の従業者研修としても利用されています。
- 修了試験に合格した方は、全宅連へ資格登録いただくと消費者への適正な情報提供に資する証として資格登録証が発行されます。

テキスト+Webで  
いつでも学習



主催

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-3 全宅連会館

お問合せ先

03-5821-8112 (受付時間：平日9時~17時)  
URL: http://www.zentaku.or.jp/



申込書受付宅建協会



公益社団法人  
全国宅地建物取引業協会連合会(全宅連)

# 受講の流れ

## 1 受講申込

### 受講対象

代表者や宅地建物取引士だけでなく、一般従業者、消費者や学生、従事予定者を含め、どなたでも受講いただけます。

### 申込方法

右記の記入例を参考に申込書にご記入ください。  
ご記入後は、受講料を添えて最寄りの都道府県宅地建物取引業協会(以下「宅建協会」)へお申し込みください。

## 2 教材到着、修了試験日程・会場の指定

受講期間は、お申し込み日から12か月です。  
受講期間中に修了試験を受験いただけますが、各試験会場は、お席に限りがありますので、教材到着後、先に試験の日程・会場の指定をお勧めします。  
試験日・会場の指定は、インターネットから行えます。その際に受講票ハガキに記載の「ID・パスワード」の入力が必要です。

## 3 学習

2で指定された試験日に向け、各自学習を行ってください。  
学習方法は、テキスト学習が基本ですが、テキスト学習の補助として、インターネットからテキストの解説講義動画をご覧ください。



## 4 修了試験

修了試験は、試験会場のパソコンを使用して行われます。

試験問題	4肢択一試験、全40問
試験時間	60分間
合格基準	40問のうち7割以上の正答
試験会場	47都道府県の日建学院校舎
試験日	各都道府県月1回以上開催

## 5 合格・資格登録

合格者には、『不動産キャリアパーソン認定証書』が発行されます。  
さらに合格された方は、全宅連に資格登録申請されると、『不動産キャリアパーソン資格登録証』とカード入れとしてもお使いいただけるネックストラップが送られます。



(2020年4月現在)

### 入門編

単元名  
第1編 不動産キャリアパーソンとしての心構え

学習内容  
・社会的使命とコンプライアンス  
・不動産に関する基礎知識  
・不動産取引の流れ  
・顧客対応の基本  
・トラブル事例  
テキスト：119ページ  
WEB動画：5時間10分

### 実践編

単元名  
第2編 物件調査と価格査定

学習内容  
・物件調査の目的、方法  
・物件実査  
・価格査定の目的、方法  
テキスト：133ページ  
WEB動画：2時間45分

単元名  
第3編 不動産広告

学習内容  
・不動産広告への規制の概要  
・表示すべき事項  
・広告開始時期の制限  
テキスト：50ページ  
WEB動画：1時間10分

単元名  
第4編 資金計画

学習内容  
・資金計画の基礎知識  
・住宅ローンの基礎知識  
・不動産に関する税金  
テキスト：48ページ  
WEB動画：1時間10分

単元名  
第5編 契約の基本

学習内容  
・契約に関する基礎知識  
・売買契約に関する業務の流れ  
・売買契約の記載方法及び契約条項の解説  
・賃貸借契約締結手続き  
・賃貸借契約書の内容  
テキスト：114ページ  
WEB動画：3時間30分

単元名  
第6編 既存住宅の取引に関する業務と知識

学習内容  
・既存住宅の取引時に必要となる業務  
・建物状況調査  
・既存住宅売買瑕疵保険  
・安心R住宅制度  
テキスト：31ページ  
WEB動画：1時間15分

単元名  
第7編 賃貸管理業務

学習内容  
・賃貸管理業務に関する基礎知識  
テキスト：27ページ  
WEB動画：40分

単元名  
第8編 業務に関連する知識

・建物の基礎知識  
・リフォームの基礎知識  
・災害等への対応に備えた基礎知識  
テキスト：73ページ  
WEB動画：60分

# 受講申込書記入例

## 受講料

おひとり **8,000円(税別)**

※上記受講料には、通信教育費用、修了試験受験料(1回分)、資格登録料が含まれます。  
※一度お支払いいただいた受講料は返金いたしません。予めご了承ください。

## 受講申込方法

受講申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えて最寄りの宅建協会へお申し込みください。

受講者控え

### 不動産キャリアパーソン講座 受講申込書

この欄には、記入しないでください

太枠内の全ての項目にご記入ください。

個人情報の取扱いに同意のうえ、上記講座を申し込みます。

受付No.

※下記枠内すべてにご記入ください。>

氏名	フリガナ <b>ゼンタク タロウ</b>	全宅 太郎
性別	男・女	男
生年月日	(西暦)19XX年 1月 1日	
現住所	フリガナ <b>〇〇ケン〇〇シ〇〇1-1-1 〇〇マンション202</b>	〒XXX-XXXX 〇〇県〇〇市〇〇1-1-1 〇〇マンション202
申込書内容に不備があった場合や、希望試験会場が満席の場合、教材等の発送物が届かなかった場合などにご連絡をすることがございますので、日中に連絡が取れる電話番号を必ずご記入ください。	電話番号	090-XXX-XXXX
勤務先名(支店名含む)	フリガナ <b>カブシキカイシャ〇〇不動産</b>	△△ビル1階
勤務先住所	フリガナ <b>△△県△△市△△区△△1-1-1 △△ビル1階</b>	〒XXX-XXXX △△県△△市△△区△△1-1-1 △△ビル1階
電話番号	XX-XXXX-XXXX	FAX XX-XXXX-XXXX
教材等送付先選択欄	いずれかの□に✓チェックを付けてください(※下記注意事項をご確認ください)	<input type="checkbox"/> 現住所 <input checked="" type="checkbox"/> 勤務先
メールアドレス(携帯不可)	12_takken-lz@XXX.ne.jp	
免許番号(宅建業者のみ)	知事・大臣 免許(5)第 XXXX 号	宅建士資格(試験合格のみ含む) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
業種	宅建業(経営者) / 宅建業(従業者) / 建設業 / 金融業 / 学生 / 公務員 / 団体職員 / その他	※該当するいずれか1つに○をして下さい。

※当講座は、(公社)全国宅地建物取引業協会連合会が実施する事業です。教材の発送、受験の採点、合格証・資格登録証の発行、受講者のコンピューター管理については、株式会社日建学院に業務委託していますので、教材の発送、合格証・資格登録証の送付は、株式会社日建学院より行われます。

※教材等送付先につきましては、確実にお受け取り可能な送付先をご指定願います。本会及び委託先からの送付物について、長期不在など受講者様のご都合により本会に返送され、改めて本会より発送する場合には、再発送費用について受講者様にご負担いただく場合がございます。また、発送後に転送をご希望される場合、転送費用について受講者様にご負担いただく場合がございますので、ご注意ください。

受付協会使用欄(過去の受講履歴を確認してください。※合格者・受講期間中の重複申込は受付不可)

会員区分	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する方を●	新入会員は□に✓チェック	<input type="checkbox"/>
受付日	令和 年 月 日 受付		
担当	宅建協会	支部	印

宅建協会受付用

申込書は3枚複写です。  
1枚目にご記入ください。

1・2枚目に押印してください。

教材や合格証書等の送付物の宛先をご指定いただけます。

\*メールアドレス記入例  
0(ゼロ)、O(オー)  
数字の0(ゼロ)、英字のO(オー)は上記の通りご記入下さい。

2、Z  
数字の2(ニ)、英字のZ(ゼット)は上記の通りご記入下さい。

-、-  
記号の\_(アンダーバー)、-(ハイフン)は丁寧にご記入下さい。

1、I、I  
数字の1(イチ)、英字I(エル)、I(アイ)は丁寧にご記入下さい。

申込者ご本人が宅地建物取引士か否かを記入してください。  
(試験合格のみの場合も「有」)

修了試験を受験された受講者の80%が「実務上参考になった」と回答されました。

**受講者の声**  
(年齢/性別/従事歴/宅建士資格)

### 〈これから実務に携わる際の参考として〉

- 社員教育に使える実務的な内容が多い。(43歳/男性/18年/有)
- 不動産業未経験の為参考になった。(62歳/男性/0年/有)
- 業界でのブランクがしばらくあったので、復帰に際して良い参考となった。(47歳/男性/3年/有)

### 〈日々の業務や知識の再確認として〉

- ちょっとした忘れていたことの復習になる。勉強して参考にならないことはない。(46歳/男性/26年/有)
- 通常当たり前と思っていたことも改めて読んでみて再認識することができた。(45歳/男性/25年/有)

- 細かい疑問がたくさん解決した。(41歳/男性/5年/有)
- 思い違いをしていたことなどが分かったので実務という意味では宅建試験より実用的だと思います。(31歳/女性/8年/有)

### 〈実務上の参考として〉

- 実際にお客様の質問に回答するとき参考になりました!(49歳/女性/25年/有)
- 実務上必要なことがテキストにある。(30歳/男性/8年/無)
- 充実した内容です。実務で活用できます。(します。)(55歳/男性/25年/有)

- 宅建試験のためではなく、実務用のテキストなので内容もいい(39歳/男性/7年/有)

- 契約書作成の際に参考になった。(47歳/女性/5年/無)
- ローンを組み方や広告等具体的な説明で参考になるものがありました。(55歳/男性/28年/有)
- マナーに関する知識が無かったので参考になった。(35歳/男性/1年/有)
- チラシを作るときの参考になった。(57歳/女性/14年/有)